

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 23 日

上場会社名 川田工業株式会社

（コード番号：5931 東証・大証 第 1 部）

（URL <http://www.kawada.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 川田 忠裕 TEL：(03) 3915-4321（代表）
責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 渡邊 敏

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

引当金の計算等において、影響額が僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しています。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

従来より長期請負工事については、工事進行基準を適用していますが、当社及び連結子会社川田建設(株)において、公共工事の縮減、競争激化による工事請負金額の低下並びに民間工事の請負金額工事の小型化が今後も続くと思われること及び新システム導入等により、期間施工実態と期間損益をより近づけ、期間損益計算のさらなる適正化を図るため、当連結会計年度より対象となるすべての手持工事について適用条件を以下のとおり変更しています。

適用条件	変更前			変更後		
	工期	請負金額	出来高	工期	請負金額	出来高
当社	1 年以上	5 億円以上	50%以上	1 年以上	2 億円以上	30%以上
(連結子会社) 川田建設(株)	1 年以上	3 億円以上	30%以上	1 年以上	2 億円以上	—

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19 年 3 月期第 3 四半期	78,247 —	△751 —	△433 —	△834 —
18 年 3 月期第 3 四半期	— —	— —	— —	— —
(参考)18 年 3 月期	99,435	637	1,871	△856

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	△15.96	—
18 年 3 月期第 3 四半期	—	—
(参考)18 年 3 月期	△16.39	—

（注）当連結会計年度より第 3 四半期の経営成績情報の開示を行っているため、前年同四半期の数値及び売上高、営業利益等における%表示は記載していません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当社グループの売上高の大部分を占める完成工事高は、その計上時期が下半期、しかも年度末の第 4 四半期に集中するという季節的要因を含んでいますが、売上高につきましては、ほぼ見込み通りに推移し、78,247 百万円となりました。しかしながら、当社グループの主力事業でもあります橋梁工事におきましては、依然として厳しい受注獲得競争が続いており、第 3 四半期で受注しました不採算工事に対する損失見込額の追加繰入れ、並びに当社の建築工事においても資材、労務費上昇による採算性の悪化等があり営業損失は 751 百万円、また、持分法による投資利益 1,030 百万円が寄与するもその損失額を補いきれず経常損失は 433 百万円となりました。更に特別損失として海外事業損失引当繰入れ額及び独占禁止法違反に係る損失額を計上したこと等により四半期純損失は 834 百万円となっています。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	126,158	28,311	20.7	500.49
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	121,395	27,739	22.9	530.78

(注) 当連結会計年度より第3四半期の財政状態の開示を行っているため、前年同四半期の実績を記載していません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△2,393	△497	1,718	8,381
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	2,052	△2,000	1,247	9,538

(注) 当連結会計年度より第3四半期キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期の実績を記載していません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態

当第3四半期末における「資産の部」は126,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,763百万円（3.9%）増加しました。これは主に、流動資産において受取手形・完成工事未収入金等が2,898百万円増かしたこと並びに未成工事支出金が1,175百万円増加したこと等によるものであります。

一方、「負債の部」は97,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,453百万円（7.1%）増加しました。これは主に、支払手形・工事未払金等、短期借入金、未成工事受入金及び工事損失引当金の増加等により流動負債が9,346百万円増加したものの、固定負債の社債及び長期借入金等で2,893百万円減少したこと等によるものであります。

また、「純資産の部」は少数株主持分を含めて28,311百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,689百万円（△5.6%）減少しました。これは主に、四半期純損失及びその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失1,377百万円に減価償却費1,211百万円等の非資金項目の調整のほか、仕入債務の増加1,488百万円及び未成工事受入金の増加849百万円等に伴う収入の一方で、売上債権の増加2,898百万円及び未成工事支出金の増加1,175百万円等に伴う支出があったこと等に加え、独占禁止法違反に係る課徴金等の支払額977百万円があったこと等により2,393百万円の資金減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得等により497百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の増加及び長期借入による収入7,625百万円等がありましたが、長期借入金の返済による支出6,262百万円等により1,718百万円の資金増加となりました。なお、有利子負債残高は2,544百万円増加しています。

○ 添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、
- （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書、四半期個別受注の概況

以 上

[参 考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	118,000 百万円	200 百万円	△500 百万円

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） △9 円 57 銭

配当状況（個別）

・現金配当	1 株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
18 年 3 月期	—	5.00	5.00
19 年 3 月期（実績）	—	—	0.00
19 年 3 月期（予想）	—	0.00	

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、本日開示いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、連結・個別ともに平成 18 年 11 月 20 日公表の数値を修正しています。

また、個別の配当予想につきましても、同開示書類に記載のとおり、平成 18 年 5 月 22 日公表の数値を修正しています。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金預金	8,496	—	—	—	9,642
2 受取手形・完成 工事未収入金等	36,327	—	—	—	33,429
3 未成工事支出金	23,232	—	—	—	22,057
4 その他たな卸資産	297	—	—	—	315
5 繰延税金資産	2,657	—	—	—	1,793
6 その他	4,467	—	—	—	2,431
貸倒引当金	△20	—	—	—	△21
流動資産合計	75,458	—	—	—	69,648
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物・構築物	6,101	—	—	—	6,368
(2)機械・運搬具・ 工具器具備品	2,418	—	—	—	2,713
(3)航空機・装備品	1,433	—	—	—	1,406
(4)土地	14,415	—	—	—	16,916
(5)建設仮勘定	2,562	—	—	—	25
有形固定資産合計	26,931	—	—	—	27,429
2 無形固定資産	724	—	—	—	990
3 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	5,385	—	—	—	6,354
(2)関係会社株式	11,220	—	—	—	10,186
(3)長期貸付金	614	—	—	—	787
(4)繰延税金資産	2,144	—	—	—	2,010
(5)その他	4,229	—	—	—	4,620
貸倒引当金	△550	—	—	—	△633
投資その他の資産合計	23,043	—	—	—	23,326
固定資産合計	50,699	—	—	—	51,746
資産合計	126,158	—	—	—	121,395

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形・工事未払金等	27,688	—	—	—	26,200
2 短期借入金	14,610	—	—	—	11,809
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	8,428	—	—	—	8,221
4 一年以内に償還予定の 社債	2,915	—	—	—	555
5 未払法人税等	175	—	—	—	173
6 未成工事受入金	13,240	—	—	—	12,391
7 賞与引当金	445	—	—	—	751
8 完成工事補償引当金	93	—	—	—	94
9 工事損失引当金	3,273	—	—	—	1,946
10 海外事業損失引当金	826	—	—	—	473
11 損害補償損失引当金	1,024	—	—	—	1,283
12 その他	3,296	—	—	—	2,773
流動負債合計	76,019	—	—	—	66,673
II 固定負債					
1 社債	2,776	—	—	—	3,905
2 長期借入金	14,317	—	—	—	16,012
3 再評価に係る繰延 税金負債	1,064	—	—	—	1,058
4 退職給付引当金	3,130	—	—	—	3,184
5 役員退職慰労引当金	532	—	—	—	550
6 その他	5	—	—	—	8
固定負債合計	21,826	—	—	—	24,719
負債合計	97,846	—	—	—	91,393
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	2,262
(資本の部)					
I 資本金	—	—	—	—	9,601
II 資本剰余金	—	—	—	—	9,089
III 利益剰余金	—	—	—	—	6,768
IV 土地再評価差額金	—	—	—	—	172
V その他有価証券評価 差額金	—	—	—	—	2,235
VI 自己株式	—	—	—	—	△127
資本合計	—	—	—	—	27,739
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	—	—	—	121,395
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	9,601	—	—	—	—
2 資本剰余金	6,984	—	—	—	—
3 利益剰余金	7,773	—	—	—	—
4 自己株式	△129	—	—	—	—
株主資本合計	24,229	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	1,742	—	—	—	—
2 土地再評価差額金	180	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	1,923	—	—	—	—
III 少数株主持分	2,159	—	—	—	—
純資産合計	28,311	—	—	—	—
負債、純資産合計	126,158	—	—	—	—

(注) 1 当連結会計年度より第 3 四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び比較欄の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	78,247	—	—	—	99,435
II 売上原価	72,901	—	—	—	89,653
売上総利益	5,345	—	—	—	9,782
III 販売費及び一般管理費	6,096	—	—	—	9,145
営業利益又は 営業損失 (△)	△751	—	—	—	637
IV 営業外収益	1,441	—	—	—	2,784
1 持分法による投資利益	1,030	—	—	—	2,145
2 その他	410	—	—	—	638
V 営業外費用	1,123	—	—	—	1,549
1 支払利息	552	—	—	—	741
2 資産賃貸費用	498	—	—	—	696
3 その他	73	—	—	—	111
経常利益又は 経常損失 (△)	△433	—	—	—	1,871
VI 特別利益	184	—	—	—	162
1 前期損益修正益	29	—	—	—	59
2 その他	155	—	—	—	102
VII 特別損失	1,128	—	—	—	3,234
1 海外事業損失引当金 繰入額	353	—	—	—	473
2 独禁法違反に係る損失	666	—	—	—	2,054
3 その他	108	—	—	—	707
税金等調整前四半期 (当期) 純損失 (△)	△1,377	—	—	—	△1,200
税金費用	△467	—	—	—	1,174
少数株主損失	75	—	—	—	1,517
四半期(当期)純損失(△)	△834	—	—	—	△856

(注) 1 当連結会計年度より第 3 四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び比較欄の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△1,377	—	△1,200
2 減価償却費	1,211	—	1,594
3 貸倒引当金の減少額	△84	—	△154
4 工事損失引当金の増加額	1,327	—	1,847
5 退職給付引当金の減少額	△54	—	△218
6 海外事業損失引当金の増加額	353	—	473
7 損害補償損失引当金の増減額(減少：△)	△259	—	1,283
8 受取利息及び受取配当金	△80	—	△102
9 支払利息	552	—	741
10 持分法による投資利益	△1,030	—	△2,145
11 売上債権の増加額	△2,898	—	△221
12 未成工事支出金の増加額	△1,175	—	△4,221
13 その他たな卸資産の減少額	18	—	650
14 仕入債務の増加額	1,488	—	2,694
15 未成工事受入金の増加額	849	—	2,041
16 その他	△122	—	△695
小 計	△1,281	—	2,366
17 課徴金等の支払額	△977	—	—
18 特別退職加算金の支払額	△1	—	△165
19 法人税等の支払額	△133	—	△148
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,393	—	2,052
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入れによる支出	△153	—	△325
2 定期預金の払戻しによる収入	142	—	70
3 有形固定資産の取得による支出	△637	—	△1,161
4 無形固定資産の純増加額	△38	—	△677
5 貸付けによる支出	△149	—	△100
6 貸付金の回収による収入	57	—	50
7 利息及び配当金の受取額	94	—	116
8 その他	187	—	28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△497	—	△2,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加額	2,851	—	3,715
2 長期借入れによる収入	4,774	—	8,528
3 長期借入金の返済による支出	△6,262	—	△10,026
4 社債発行による収入	1,770	—	582
5 社債の償還による支出	△597	—	△520
6 配当金の支払額	△258	—	△258
7 利息の支払額	△557	—	△741
8 その他	△2	—	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,718	—	1,247
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	—	70
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△1,157	—	1,370
VI 現金及び現金同等物の期首残高	9,538	—	8,168
VII 現金及び現金同等物の第 3 四半期末 (期末) 残高	8,381	—	9,538

(注) 1 当連結会計年度より第 3 四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

4. 四半期個別受注の概況

個別受注実績

	受注高	
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	83,713 百万円	85.7%
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	45,090	△6.5

(注)1 受注高は、当該四半期までの累計額

2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考)受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	平成 18 年 3 月期 第 3 四半期	比 較 増 減	増 減 率
橋 梁	官 公 庁	26,997 (32.2%)	355 (0.8%)	26,642	— %
	民 間	7,122 (8.5)	4,799 (10.6)	2,322	48.4
	計	34,120 (40.7)	5,155 (11.4)	28,965	561.9
鉄 骨	官 公 庁	125 (0.2)	45 (0.1)	80	176.9
	民 間	25,634 (30.6)	18,152 (40.3)	7,481	41.2
	計	25,759 (30.8)	18,198 (40.4)	7,561	41.6
建 築	官 公 庁	133 (0.2)	365 (0.8)	△ 231	△ 63.4
	民 間	22,530 (26.9)	20,236 (44.9)	2,294	11.3
	計	22,664 (27.1)	20,601 (45.7)	2,062	10.0
そ の 他	官 公 庁	337 (0.4)	5 (0.0)	332	—
	民 間	831 (1.0)	1,130 (2.5)	△ 299	△ 26.5
	計	1,169 (1.4)	1,135 (2.5)	33	3.0
合 計	官 公 庁	27,595 (33.0)	771 (1.7)	26,824	—
	民 間	56,118 (67.0)	44,319 (98.3)	11,798	26.6
	計	83,713 (100.0)	45,090 (100.0)	38,623	85.7

(注)1 () 内のパーセント表示は、構成比率を表示しています。

2 記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。